

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 3 月 1 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっておりますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくても、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にしてください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格上昇トレンド

○遅行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。目先、引き続き、乱高下しやすい地合いにあると読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、終値が+1 σ ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯継続中。そして、目先、終値ベースにて、買いシグナル点灯時の猶予期間中の高値である 111.98 円が上値レジスタンスとなっている。同水準を終値ベースでブレイクする場合、さらに上昇力が高まる点に注意しておきたい。一方、同水準をブレイクしないかぎり、一旦反落のシナリオが出てくる。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陰転継続しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2 σ ラインと-2 σ ラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中

売りシグナルの逆行パターンの買いサインも点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、遅行スパンが陽転するかぎり、基調としての上昇トレンドと判断。尚、目先、乱高下の地合いにあると読む。

4 時間足スパンモデルでは、買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯継続中。一方、赤色スパンについては、判断中立と読む。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値が+1 σ ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサイン点灯継続中。

買いシグナルの順行パターンの買いサイン点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、終値が+1 σ ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

4 時間足スパンモデルでは、買いシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯継続中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、 $+2\sigma$ ラインと -2σ ラインの間でのレンジ相場と判断。カウンタートレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もっとも、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである $+2\sigma$ ラインに到達した後反落、目先はもみ合い相場と判断。一方、買いシグナルについては、判断中立と読む。

4時間足スーパーボリンジャーでは、目先、レンジ相場と判断。カウンタートレードを行うか、それとも、相場の放れを待ちたい場面。

4時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。もっとも、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである -2σ ラインに到達した後、反転し、目先はもみ合い相場と読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、終値が+1σラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。一方、センターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

4 時間足スパンモデルでは、買いシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯継続中。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。